

「斜面防災技術」に関する講習会のご案内

斜面防災技術講習会
運営事務局

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

近年、日本各地で台風や集中豪雨による地すべり・がけ崩れ・土石流の土砂災害が発生しております。このような環境の下、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」も4年目を迎え、土砂災害や落石に対する斜面防災対策の重要性も高まっております。

そこで今回、斜面防災技術に関する最新の知見や、調査・対策技術に関してご説明させて頂く機会を設けたいと考え、斜面防災技術の発展に真摯に取り組んでいる2つの研究会が合同で、講習会を開催する運びとなりました。

斜面の樹木を活かし、自然斜面の安定化を図ることができる「ノンフレーム工法」は、自然環境や景観保全に加えて、建設労働者人口減少に伴い省人化に対する意識が高まる中、注目を集めています。さらに、盛土規制法の施行に伴い、盛土等の安全対策工法としても広く普及が進むものと考えられます。

待受け型落石土砂防止柵である「ハイジュールネット工法」は、従来タイプに比べ、高エネルギーの落石を捕捉することができます。また、土砂を捕捉する機能を有しており、土砂災害の対策工としての需要にも対応しています。本工法は、大がかりな基礎を必要とせず、自然環境にも配慮した工法であり、落石および土砂災害に適用する工法として採用が進んでいます。

斜面防災に関心をお持ちの皆様のご参加を、心からお待ち申し上げます。

敬具

記

1. 開催日時 2024年11月15日(金) 10時30分～16時20分

(受付開始 10時00分)

2. 講習会場 YCC 県民文化ホール(山梨県立県民文化ホール) 3F (会議室)

〒400-0033 山梨県甲府市寿町2-6-1 TEL 055-228-9131 (代表)

3. 参加料 無料

4. CPDポイント 地盤工学会ならびに森林分野(JAFEE)のCPDプログラム

JCCA認定プログラム 単位申請予定

(最大限認定された場合、4.5～5.0ポイントとなる見込みです)

※建設系CPD協議会加盟の他団体でのCPD単位申請については、各団体の問合せ窓口までお問合せ下さい。

5. 申込要領 下欄参加申込要領 QR コードにアクセスし所定事項を入力願います。

【申し込み期限：2024年11月11日(月)】

(先着90名様。応募者多数で受け付けられない場合、事務局からご連絡致します。)

6. スケジュール

時間	内容	講師
10:30~10:35	開会挨拶	
10:35~11:20	「高エネルギー吸収型落石・土砂防止柵ハイジュールネット工法の概要、開発、設計手法について」	ハイジュールネット工法研究会事務局 阿部真也
11:20~11:30	質疑応答	
11:30~12:20	昼休憩	
12:20~13:00	ノンフレーム工法の概要、設計、事例紹介	ノンフレーム工法研究会 技術委員長 大高 範寛
13:00~13:40	ノンフレーム工法の維持管理 (施工方法・維持管理・土砂災害警戒区域における施工事例)	ノンフレーム工法研究会 技術委員 衛藤 智徳
13:40~13:50	質疑応答	
13:50~14:00	休憩	
14:00~14:50	特別講演 「林地斜面の安定性評価に関する現状と課題」	ノンフレーム工法研究会 顧問 落合 博貴
14:50~15:00	質疑応答	
15:00~15:10	休憩	
15:10~16:10	特別講演 「富士山と富士川の砂防」	富士川砂防事務所(前 富士砂防事務所) 事務所長 藤平 大 様
16:10~16:20	質疑応答	
16:20	閉会	

※開会・閉会時刻以外のスケジュールは、若干変更させて頂く可能性がございます。

<お問い合わせ先>

斜面防災技術講習会運営事務局(筒井) TEL03-6625-6230、FAX03-6625-6231
〒101-0021 東京都千代田区外神田四丁目14番1号(日鉄建材株気付)

参加申込要領

山梨県甲府市 会場

斜面防災技術講習会 運営事務局宛

下記のURL、QRの申込み専用フォームからお申込みください。

<https://00m.in/uYaYO>

上記短縮URLとなっております。

00Min(ゼロミン)にアクセスしますが画面上部、紫色の「アクセスする」をクリックいただくと申込フォームへ移動します。

※アクセスするが表示されるまで数秒かかります。



YCC県民文化ホールへのご案内

(山梨県立県民文化ホール)



J R線

- ▶ JR甲府駅下車（JR新宿駅から特急で90分程度）※特急あずさ、特急かいじで異なります。
- ▶ JR甲府駅からバス、タクシーで5分（バス：片道100円、タクシー800円程度）
- ▶ 徒歩で20分

バス

- ▶ 甲府駅南口バスターミナル(1)番のりば、山梨交通バスに乗車「県民文化ホール前」にて下車
※(1)番のりばは、一部行き先が異なるバスがありますので、乗車する際に運転手に「県民文化ホール前」停留所を通るかご確認ください。

タクシー

- ▶ 甲府駅南口タクシー乗り場より約5分（料金おおよそ800円）

お車

- ▶ (A) 国道20号線国母交差点を甲府駅方面に曲がり、3km直進、左側のレンガ色の建物が文化ホール
- ▶ (B) アルプス通り「貢川交番前」交差点を甲府駅方面へ(国道52号線)500m直進、光雲寺入口東交差点（すき家あり）を右折、左側のレンガ色の建物が文化ホール
- ▶ (C) 中央道甲府昭和IC下車、甲府駅方面へ(国道20号線)500m直進 国母交差点を左折3km直進、左側のレンガ色の建物が文化ホール
- ▶ (D) 中央道 甲府南IC下車、甲府駅方面へ7km、「甲府市自治研修センター東」交差点を左折、300m直進、左側のレンガ色の建物が文化ホール



ホームページで
駐車場の空車情報を確認できます。

駐車場情報

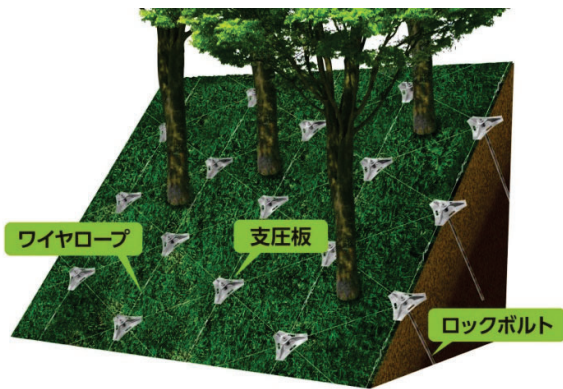


YCC県民文化ホール (山梨県立県民文化ホール)

〒400-0033 山梨県甲府市寿町26-1
TEL 055(228)9131 FAX 055(228)9137
URL <http://www.yamanashi-kbh.jp/>



安定な地盤まで補強材(ロックボルト)を打ち込み、地表面には支圧板を取り付けて、崩れやすい土を押し込みます。さらに全体をワイヤロープで連結して、斜面の安定性を高め、がけ崩れを防ぎます。



構造イメージ



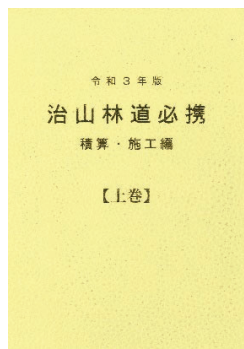
ノンフレーム工法で施工した斜面は、自然も守られています。

急傾斜地崩壊防止工事技術指針 に掲載 (事例写真)

「治山林道必携」に歩掛りが掲載



掲載写真



「平成29年度治山林道必携」より、ノンフレーム工法の施工歩掛りが標準歩掛りとして掲載されました。

- 4-7 斜面安定工
- 4-7-2 鉄筋挿入工(自穿孔)
- 4-7-3 頭部連結併用工

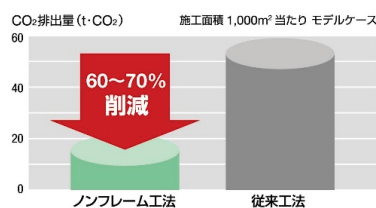
新・斜面崩壊防止工事の設計と実例
— 急傾斜地崩壊防止工技術指針 —
令和元年5月 (改訂版)

SDGs 実現に資する工法

本編 第10章 地山補強土工法の設計・施工

ワイヤロープ併用型として、
ノンフレーム工法の写真が掲載
(本編268ページ)

工事で排出されるCO₂量の比較



従来工法に比べ工事で排出される二酸化炭素は60~70%削減できます。また、木を切らないで斜面の安定を図るため、森林環境を守ります。

「建設施工における地球温暖化対策の手引き」(社)日本建設機械化協会 平成15年7月を元に算出